

第 3 期守山市スポーツ推進計画骨子(案)に基づく取組みについて

柱 1 ライフステージに応じたスポーツの推進

(1) 子どものスポーツ推進

子どもが体を動かすことは、体力の向上や基本的な動きを身に付けるだけではなく、大人になっても運動やスポーツに親しみ、生涯を通じて健康の維持・増進につながります。体を動かすことが楽しい、好きと思えるように、運動やスポーツにふれる機会を増やし、スポーツや運動を継続できる環境づくりに取り組みます。

〈取組〉

①運動能力の基礎づくり、運動の機会づくり

保育園や幼稚園での幼児期からの運動習慣づくりやスポーツ関係団体と連携し、初心者や運動が苦手な子ども向けのスポーツ教室やイベントを開催します。

②学校における体育指導の充実や運動部活動の活性化

元体育教諭による体育授業のサポートを通じた体育指導の充実や学校支援ボランティアによる外部指導者の活用により部活動の活性化を図り運動やスポーツを継続できる環境づくりを行います。

(2) 成人のスポーツ推進

本市における 40 代・50 代のスポーツ実施率が目標の 50%を下回っており、「働き世代」や「子育て世代」は、仕事や家事・育児が忙しく、運動やスポーツに取り組みにくい状況です。体を動かすことは健康増進やストレス解消につながるため、運動やスポーツを気軽にできる環境づくりを推進します。

〈取組〉

①家族や友達と参加できるスポーツイベント等の開催

ファミリーマラソンやスポーツフェスティバルなどのイベントを開催します。

②働き世代、子育て世代が手軽にできる運動の普及啓発

徒歩や自転車による通勤の推奨や家事、育児の合間に自宅で行える体操など日常生活の中で手軽にできる運動の普及啓発を行います。

(3) 高齢者のスポーツ推進

高齢者の生きがいや地域コミュニティづくりの場として、気軽にできるスポーツ活動の推進に取り組みます。

〈取組〉

①気軽にできるスポーツイベント等の開催

歩こう会、グラウンドゴルフ体験などのイベントを開催します。

②健康増進や介護予防につながる運動の普及啓発

いきいき百歳体操など、身近な場所で気軽にできる運動の普及啓発を進めます。

(4) 障害者のスポーツ推進

障害者スポーツは障害の有無に関わりなく、楽しめるスポーツであり、障害者と健常者が交流を深めるため、障害者スポーツの普及啓発に努めます。

〈取組〉

①障害者スポーツの理解促進・普及啓発

小中学校等での障害者スポーツの体験会の実施や障害者スポーツ大会の開催支援など「する」「みる」機会の充実を図り、理解促進・普及啓発を図ります。

柱2 スポーツができる場の確保

(1) スポーツ環境の整備・充実

スポーツ活動の場として大きな役割を果たすスポーツ施設の整備、充実を図るとともに、スポーツ施設の利便性の向上に努めます。

<取組>

①スポーツ施設の整備

国民スポーツ大会の会場やエコパーク、立入公園の施設整備を通じて、スポーツ施設の利用環境の向上やスポーツ施設の確保に取り組みます。

②公共施設予約システムの普及

公共施設予約システムの導入し、施設利用者の利便性の向上を図ります。

(2) 遊び場の確保

公園などでのボール遊びができなくなっているなか、外遊びを通して子どもたちに体を動かすことを好きになってもらうために、遊び場の確保に取り組みます。

<取組>

①社会体育施設（市民運動公園など）の開放日の拡充検討

放課後に子どもたちがボール等を使用し、外遊びができるよう指定管理者と連携し、多目的広場の開放日の拡充を検討します。

(3) 自宅での運動の推進

コロナ禍における外出自粛により、自宅時間が増えているなか、運動不足の解消に自宅でできる運動の普及啓発を図ります。

<取組>

①自宅でできる簡単な運動の情報発信

ネット動画や携帯アプリなど自宅でできる運動の普及啓発を図ります。

柱3 スポーツを推進する人材の育成

(1) 指導者の育成

スポーツの楽しさを伝え、技術の向上を高める指導者の育成を図ります。

<取組>

①指導者養成講習会への参加促進や指導者研修会の開催

日本スポーツ協会が主催する指導者養成講習会への参加促進や各種スポーツ団体と連携し、研修会を開催します。

(2) スポーツを「ささえる」活動の推進

地域スポーツの推進やスポーツ大会の運営をささえる活動を推進します。

<取組>

①スポーツ推進委員の活動推進

スポーツ事業や総合型地域スポーツクラブ事業への指導・助言等を行うスポーツ推進員の活動の支援や研修会の開催により指導力の向上を図ります。

②大規模なスポーツ大会（WMG や国スポ・障害スポ大会）に向けたボランティアの育成・確保

ボランティアの参加機運醸成の取組や、研修会の開催を行います。

(3) アスリートの育成

スポーツへの意欲が高く、技術力・競技力の向上を目指す子どもたちのために、よりレベルの高い技術指導やスポーツ活動の継続を支援します。

<取組>

①スポーツ協会や大学と連携し、スポーツ教室等の開催

スポーツ協会や日本体育大学と連携し、スポーツ教室等を開催し、レベルの高い技術指導を行い、技術力向上を図ります。

②全国大会へ出場する個人や団体に対して激励金の交付

全国大会で活躍する選手に対して、スポーツ活動の支援を行います。

柱4 情報提供・発信の充実

(1) 情報提供・発信の充実

SNS、HP、広報等を活用して情報提供を図るとともに、市内出身のアスリートの認知度の向上を図り、市民のスポーツへの関心を高めます。

<取組>

①HP、広報、SNS を活用した効果的なスポーツ情報の発信

スポーツに関する情報の入手方法や知りたい情報は、世代やスポーツの関わり方によって異なるため、様々な媒体を活用して情報発信を行います。

②市ゆかりのアスリートの認知度向上

選手の紹介パネルの掲示など市民に広く周知を行い、認知度の向上を図ります。

柱5 スポーツによるまちの活性化

(1) スポーツ関係団体との協力・連携

市民のスポーツ活動がより活発となるように、スポーツ協会や、総合型スポーツクラブ、自治会、指定管理者などの協力・連携体制の強化や活動を支援します。

<取組>

①スポーツ教室、大会、イベント等の開催

各スポーツ団体と連携し、スポーツ教室やスポーツイベントを開催し、子どもから高齢者まで（多世代）スポーツや運動を楽しめる環境の充実に努めます。

②競技力向上の推進

守山市スポーツ協会やスポーツ団体への支援や各種大会の誘致など、競技力の向上やスポーツの活性化を推進します。

(2) 地域スポーツの推進

地域住民の誰もが参加することができ、健康づくりや地域コミュニティーの場づくりとしての役割を果たしている地域スポーツの活動支援に取り組みます。

<取組>

①地域総合型クラブの活動支援（補助金、施設の貸出など）

地域スポーツクラブが安定的な運営ができるようクラブの認知度向上や補助金の交付や施設の貸出など、活動を支援します。

②自治会スポーツの推進

子どもから高齢者まで世代を超えた交流や、生きがいつくりができるようスポーツ施設の利用や用具の貸出など地域での活動を支援します。